



平成21年3月25日

平成20年度 知立市まちづくり委員会提言・報告書

知立市まちづくり委員会

## 提 言 ・ 報 告

知立市長 林 郁夫 様

平成20年度知立市まちづくり委員会は、知立市まちづくり基本条例第18条に基づき発足4周年を迎えました。

世界の多くの人々は我が世の春を謳歌して来ましたが、昨今の世界経済は激動の様相を呈し産業構造や社会構造の変革が著しく、人々は将来の希望を見失う絶望的な時代に直面し打開の道を模索しています。

知立市におきましても、「物から心」の時代にチェンジ「ビジョンとマスタープラン」の見直しをしなければならない時期が来ていると思います。そしてグローバルな観点にたち本年は『環境ルネサンス元年』として位置づけ多方面から環境について検討してきました。『サンパチェンス』『ミニバス試乗』又、移動手段としての『自転車と歩行者の安全確保』について、又、『知立魅力発見』についても活動中です。

別紙の通り提言・報告書を提出致しますのでご採択の程宜しく申し上げます。

平成21年3月25日

知立市まちづくり委員会

委員長	小 澤	正
副委員長	稲 垣	達 雄
〃	兼 子	しづ江
〃	久 世	泰 男
委 員	池 田	豊志夫
	伊 東	肇
	稲 垣	宣 勝
	宇佐美	洋 子
	斉 藤	毅 朗
	斉 藤	元 樹
	島 尾	友 香
	関	眞 澄
	高 木	千恵子
	南	祝 夫

## 1 提言書・報告書のテーマ

### 環境部会

- \* 自転車と歩行者の安全確保
- \* サンパチェンス
- \* 知立市コミュニティバスについて

### 知立魅力発見部会

- \* 知立の魅力発見

#### (1) 自転車と歩行者の安全確保

原油高騰により世界経済は致命的な打撃を受け中でも愛知県の尾張、三河は特に自動車産業に依存し隆盛してきた土地柄だけに車業界への影響は大きく、自動車の生産調整により会社員の勤務日数減少、労働時間の短縮等で給料生活者には車の維持が困難になり移動手段として利用していた車を自転車や公共交通機関を利用するようになり、自転車利用者の増加とともに「自転車と歩行者の安全確保」が重要な課題と成ってきました。

自転車と歩行者、自転車と自動車の事故件数及び事故内容を調査する上で自転車通学の多い県立東高校、竜北中学校の生徒にアンケートの御協力をお願いしました。

	全校生徒数(名)	自転車通学数(名)	自転車通学 %
県立東高校	9 4 9	9 2 7	9 7, 7 %
竜北中学校	6 2 1	2 8 2	4 5, 5 %

アンケートにより危険箇所の現場検証し提言書を作成しました。

#### (2) サンパチェンス

「地球温暖化」はCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）が一定量を超える事により起こる現象であります。

産業活動により、又、生活を営む上で出るCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）を削減する事は一にも二にも一人一人の自覚と行動を起こす以

外にはありません。排出量の多くは産業活動によるもので産業の構造改革と指導者の広い見識と英知に期待します。

サンパチェンスは従来の園芸植物と比べCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）の吸収力は4~6倍あります。

5月~10月まで長い期間美しい花を楽しみながらそだて環境問題に関心をもってもらい今後の啓発運動に繋げるために、本年は植栽を試みその結果を提言としました。

### (3) 知立市コミュニティバスについて

地球温暖化の根源であるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)は移動手段として利用している自動車によって1リットルのガソリンが燃焼される毎に大気中に2,4kgのCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)が排出される。

それ故に知立市内の移動には自家用車からミニバスの利用に切り替えることがCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減に効果が顕著である。

知立市まちづくり委員会はミニバスが有効利用されているか検証するために4路線を乗車したところ現在のコースと運行時間帯等の見直しが必要であることを確認し提言をしました。

### (4) 知立の魅力発見

地域を活性化させるために弘法様の命日には、多くの参拝者に知立ならではの土産品を揃え、買い物する楽しみや参拝者のご利益を享受できるような企画をし、又、高齢者の相談コーナーを設置したりして知立三弘法の魅力を引き出す工夫を検討中で今回は経過報告書として提出します。

## 2 委員会開催の経過

### 【20年度の定例委員会開催経過】

第1回 平成20年4月9日(水)

- ① 開催日程について  
毎月第2水曜日及び第4水曜日の2回開催 19:00から
- ② テーマ設定について  
引き続き検討する。
- ③ 委員長及び副委員長の決定

#### 委員長・副委員長の選任

委員長	小澤 正
副委員長	稲垣 達雄 兼子しづ江 久世 泰男

第2回 平成20年4月23日(水)

テーマ設定について検討。  
ひとつは環境をテーマにする。もうひとつテーマを次回検討する。

第3回 平成20年5月14日(水)

テーマ設定及び所属部会について検討、以下の通り決定した。

#### テーマ及び所属部会

平成20年度部会	所属委員
環境	稲垣(達)、稲垣(宣)、宇佐美、小澤、兼子、斉藤(元)、島尾、関
知立の魅力発見	池田、伊東、久世、斉藤(毅)、高木、南

第4回 平成20年5月28日(水)

- ① 全体会 前回議事録の確認等。
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
部会長に、宇佐美さんを選出。  
研究項目を検討。

- 2 知立の魅力発見部会。  
部会長に、久世さんを選出。  
研究項目を検討。

第5回 平成20年6月11日(水)

- ① 全体会 前回議事録の確認等
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
研究項目を検討。
  - 2 知立の魅力発見部会  
研究項目を検討。

第6回 平成20年6月25日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等。
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
研究項目を検討。
  - 2 知立の魅力発見部会  
研究項目を検討。

第7回 平成20年7月9日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
研究項目を検討。
  - 2 知立の魅力発見部会  
研究項目を検討。現地調査を検討。

第8回 平成20年7月23日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等。
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
植物で地球温暖化対策の一つとしてサンパチェンスの紹介を検討。
  - 2 知立の魅力発見部会  
研究項目を検討。

第9回 平成20年8月6日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等。
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
市庁舎玄関のサンパチェンスの鉢の設置と、駅前広場のサンパチェンスの植栽について
  - 2 知立の魅力発見分会  
研究項目を検討。

第10回 平成20年8月27日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等。
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
CO2削減運動を広げるため、サンパチェンスの購入とPRについて検討。
  - 2 知立の魅力発見分会  
ワクワクウォーキングとのタイアップの進め方を多文化共生の観点から検討。

第11回 平成20年9月10日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等。
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
ミニバスの有効性について検討サンパチェンスの普及によるCO2抑止及び自転車と歩行者の安全確保について検討。
  - 2 知立の魅力発見分会  
ワクワクウォーキングのPRについて検討。

第12回 平成20年9月24日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等。
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
サンパチェンスの普及によるCO2抑止及び自転車と歩行者の安全確保について検討。
  - 2 知立の魅力発見分会  
ワクワクウォーキングのPRについて及び今後のテーマについて

検討。

第13回 平成20年10月8日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
サンパチェンスの普及によるCO2抑止、自転車と歩行者の安全確保について検討。  
次回は、今までの検討結果をもとに提言書のまとめに入る。
  - 2 知立の魅力発見分会  
ワクワクウォーキングの確認及び今後のテーマについて検討。

第14回 平成20年10月22日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
サンパチェンスの普及によるCO2抑止、自転車と歩行者の安全確保について検討。 提言書のまとめについても一部検討。
  - 2 知立の魅力発見分会  
提言内容について検討

第15回 平成20年11月12日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
サンパチェンスに関する次年度以降の進め方の検討。  
提言書の内容の検討。  
自転車と歩行者の安全確保に関するアンケート結果の整理。
  - 2 知立の魅力発見分会  
弘法さんの今後の露天商について検討。

第16回 平成20年12月1日(月)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各分会
  - 1 環境分会  
自転車と歩行者の安全確保に関するアンケート結果の整理



サンパチェンスに関する次年度以降の進め方の検討。  
提言書の素案了承。

- 2 知立の魅力発見部会  
弘法さんの発展と商店街発展の検討

#### 第17回 平成20年12月10日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
自転車と歩行者の安全確保に関するアンケート結果の整理。  
サンパチェンスに関する次年度以降の進め方の検討。
  - 2 知立の魅力発見部会  
フリーマーケットの活用について検討

#### 第18回 平成21年1月14日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
委員会でサンパチェンスに関する次年度以降の進め方提言書了承。  
次の課題「ミニバス」について検討
  - 2 知立の魅力発見部会  
提言書作成に向けた役割分担など検討

#### 第19回 平成21年1月28日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
歩行者と自転車の安全確保に関するアンケートの分析
  - 2 知立の魅力発見部会  
商店街の活性化について検討

#### 第20回 平成21年2月12日(木)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等
- ② 各部会
  - 1 環境部会  
歩行者と自転車の安全確保について現場検証から分析(提案)素案

検討。

- 2 知立の魅力発見部会  
提言書の内容について検討

第21回 平成21年2月25日(水)

- ① 全体会 前回研究結果の確認等

第22回 平成21年3月11日(水)

- ① 全体会 平成20年度 知立市まちづくり委員会提言・報告書承認

第23回【提言書提出】平成21年3月25日(水)

「平成20年度知立市まちづくり委員会提言・報告書」を市長に提出。

## 後記

- 平成21年2月19日(木)  
刈谷市役所 経済環境部商工課へ訪問  
刈谷市公共施設連絡バス運行状況等に関する、調査依頼書確認と情報交換。
- 平成21年2月20日(金)  
安城市役所 都市整備部 都市計画課へ訪問  
安城市あんくるバス運行状況等に関する、調査依頼書確認と情報交換。
- 知立市まちづくり委員会、(定例会)に【オブザーバー】として参加された人  
「敬称略」  
平成20年4月23日 松尾昌明  
平成21年1月28日 高須 、杉浦(商工会青年部)

平成 21 年 3 月 25 日

# 『環境部会』

「歩行者と自転車の安全確保」研究分科会

## 平成 20 年度環境部会 研究テーマ「歩行者と自転車の安全確保」

平成 20 年度環境部会では、知立市まちづくり基本条例策定から 4 年目となる本年、過去に提言したテーマにおいて、一つ一つの進捗状況を検証すると共に、第 5 次知立市総合計画基本構想に掲げる将来像「輝くまち みんなの知立」を、実感できるまちづくりを進めるため、「人と環境に優しい」を観点に検討し、「歩行者と自転車の安全確保」を研究テーマとしました。

### はじめに

全国の安全度を行政区単位で見ると、知立市は 805 行政区中 704 番目（2007 年 8 月週間ダイヤモンド誌）と、非常に軽犯罪や交通事故が多発しており、緊急な対策（工夫改善）を迫られています。

まちづくり委員会環境部会は、歩行者と自転車の安全確保をテーマに、市内の事故多発地点や、通行量の極めて多い交差点に立ち、現地調査の結果、下記の通り御提言、御提案させていただきます。

### 要点

- 1 信号に関するものや、道路標識・路面標示に関するものなど、交通環境を改善する必要がある。
- 2 ドライバーは環境と歩行者及び自転車に優しい自動車交通（安全運転及びエコドライブ）を心がけなければならない。
- 3 交通安全フォーラムなどを開催し、市民の生活満足度の向上に努める。
- 4 他市のドライバーが迷い易い交差点などには地名や施設案内標識を追加する。
- 5 危険予測の重要性を周知（歩行者、自転車、ドライバー夫々の立場で危険を予測する・昼間に比べ夜間は死亡事故が 4 倍に増える）する。
- 6 弱者と強者、二つの立場を持つ自転車は車に対しては弱者、歩行者に対しては強者という二面性を持つ。道路を走る際、被害者にもなり得る存在である。（車とぶつかるとうどうなるか、歩行者に衝突するとうどうなるか etc）

### 研究調査—1

被害者にも加害者にもならないために。

- (1) 気軽に乗れる自転車も事故の危険を自覚する。
- (2) 自転車の通行区分を確認する。
  - \* 原則、車道の左側を走行する。このときに自転車は車と道路を共有する。自動車を強者とすれば自転車は弱者の立場である。
  - \* 自転車通行可を示す標識があれば歩道も走行できる。ここでは速度の速い自転車は歩行者に対して加害性の高い強者の立場である。

### 研究調査—2

交通環境の中では、弱者にも強者にもなり得る存在である自転車の交通事故を防ぐにはどうするか。

- (1) 弱者として、自転車が交通事故に遭ったときの被害は甚大である。車のドライバーは、シートベルトやエアバッグ、衝突安全性能の高いボディなどで守られる。しかし、自転車は生身の人間が、ほぼむき出しの状態で乗っている。身を守るものといえばヘルメットやプロテクター類だが、着用している人は非常に少ない。生身のまま車（時速 40km・自転車 20km）にはねられ、アスファルトに投げ出される。クルマは、重さ 16kg の自転車を、軽々と 15 メートルも跳ね飛ばす。それが凶器となり他の歩行者を巻き込む可能性もある。
- (2) 自転車に乗るときは、車に対して弱者である事は勿論、歩行者に対して強者になる事を、自覚すべきである。
- (3) 時速 20km という、普通に走り得る速度で、自分と同じ体重の歩行者を 1,5 メートル押し出し、地面に強打させる可能性があることを知る。
- (4) 歩行者がいる時、下り坂で速度が出そうなとき、自転車の加害性に思いが及べば、携帯電話を使いながら自転車を運転することや、歩道内を走る自転車の通行区分（歩道の車道側を走る）も守る筈である。

#### 研究調査による提言とまとめ

J A F 交通安全委員会活動は、危険や不便を感じる道路や、信号、標識などの改良すべき点を洗い出し、調査、検討を重ねた上で、道路管理者や設備管理者に、改善の提案や申し入れを行っている。本市においても、プロ組織である警察や、J A F 交通安全委員会に、積極的に指導を仰ぐべきである。

知立市は、狭い道路も多く、又、歩道の整備も万全ではありません。歩行者や自転車、またドライバーにとっても、満足できる交通環境とは申せません。委員会では、利用者の多い歩道から、自転車の通行ラインを、路面標示する「安全度向上プラン」を提案させていただきます。道路や歩道の整備には時間や予算など問題が多くなかなか実現できません。“できることから”検討した結果、専門家のご指導を諮りながら、郵便局前の交差点周辺の歩道（知立高校生や郵便局の利用者が多い）や、名鉄知立駅より市役所北に続く明治用水上の歩道に、自転車通行ラインを路面標示し、歩行者と、自転車の安全度向上に繋げる。この提案は竜北中学校と知立東高校の自転車通学生 760 名の意見を参考としました。

車、自転車、歩行者など様々な道路利用者がいる中で、必要なことは、みんなが、具体的な被害を想像することであります。特に、加害者になり得る車や自転車には、常に危険を予測し、回避できる様、周りに配慮した運転が求められます。「みんなで作る」を理念とした総合計画を、確実に進めるため、市民一人一人の知恵と、知識を活かし、計画づくりから進行管理、実施まで、市と市民と、企業や議会が連携し、協働する事が大切です。また「輝くまちみんなの知立」を実現するには、交通の実情を把握し、問題点を探り検証し、改善を重ね、将来にわたって誰もが知立で暮らしたい、知立に住み続けたいと思えるため、安全度の高い交通環境の整備が、喫緊の課題である。

調査事項一A 竜北中学校自転車通学生（282名）と、東高校自転車通学生（927名）へアンケート調査実施

アンケート設問項目は下記の通りです。

- 1) 自宅から学校までの通学時間
- 2) 事故経験の有無 2-(2)あると答えた人・・・何時、どんな事故
- 3) 危険を感じた事がありますか？
- 4) 雨天対策（傘又はカッパ）
- 5) 歩行者やドライバーへの配慮の有無
- 6) 信号などルールを守っていますか？
- 7) 歩行者と自転車の通行区分は必要ですか？
- 8) 自由意見

(1) 知立市立竜北中学校自転車通学生（282名）のアンケート調査結果

設問—1（有効回答数：257）

30分以内・・・230                      30分以上・・・27

設問—2

ある・・・43                      ない・・・214

設問 2-(2)

- \* 登校時坂道で転倒した（ブレーキが効かず）
- \* 登校時、自転車に追突された
- \* 登校時、出会い頭自転車同士衝突した
- \* 前を見ておらず、歩行者に衝突した
- \* 下校時、大通りに出るとき車と衝突した
- \* その他

設問—3（有効回答数：257）

ある・・・148                      ない・・・109

設問—4（有効回答数：257）

カッパ・・・256                      傘・・・1

設問—5（有効回答数：257）

している・・・151      時々・・・95                      していない・・・11

設問—6（有効回答数：257）

守っている・・・162      ほぼ守っている・・・94      守っていない・・・1

設問—7（有効回答数：257）

区分した方がいい・・・172      いらぬ・・・85

設問—8

- 1) 狭い道路から大通りに出る交差点にミラーをつけてほしい。
- 2) 通学路にある電柱にはすべて街路灯をつけてください。
- 3) 通学路や歩道に駐車しないで下さい。
- 4) 通学路では車のスピードを落としてください。
- 5) 小学生児童は通学の時固まって歩くので自転車が通れません。
- 6) 道路に出た生垣の剪定をしてください。
- 7) その他

(2) 県立知立東高校自転車通学生(927名)のアンケート調査結果

設問—1(有効回答数:907)

15分以内・・・262 30分以内・・・362 45分以内・・・142  
60分以内・・・129 60分以上・・・12

設問—2(有効回答数:898)

ある・・・139 ない・・・759

設問2—(2)(報告件数:87)

- \* 登校中、車と接触した。
- \* 登校中、自転車同士衝突した。
- \* 登校中、横断歩道で車と接触(急いでいた)した。
- \* 登校中、坂道でブレーキが甘く車に衝突した。
- \* 春休み出会い頭、車と衝突した。(自分のわき見運転)
- \* 下校中、停車していた車に追突した
- \* 下校中、後ろから車に追突され10メートル飛ばされた。
- \* 下校中、信号機の無い交差点で車とぶつかる。
- \* 信号無視のトラックに、横断歩道でぶつけられた。
- \* 歩行者を、避けようとして転倒した。
- \* 生垣に、引っかかって転倒した。
- \* その他

設問—3(有効回答数:897)

ある・・・652 ない・・・245

設問—4(有効回答数:900)

カッパ・・・782 傘・・・116 なし・・・2

設問—5(有効回答数:893)

している・・・571 時々・・・292 していない・・・30

設問—6(有効回答数:901)

守っている・・・481 ほぼ守っている・・・404 守っていない・・・16

設問—7(有効回答数:895)

区分に賛成・・・588 いらぬ・・・307

設問—8(意見数:64)

- \* 歩行者も自転車もドライバーも、携帯電話は停まって使用しよう。
- \* スピード出しすぎているドライバーが多い。
- \* 前を見ていない歩行者や、自転車がいる。
- \* 暗くなったら、自転車は点灯してください。
- \* 小学生の集団下校時間帯は、自転車が動けません。
- \* 横断歩道や、歩道が狭すぎる。
- \* 横並び歩行者は許せません。
- \* 火の点いたタバコを、車から捨てないで下さい。
- \* 朝の通勤時間帯は、信号を守らない車が多い。
- \* その他

## アンケート結果の総括

大人から見る中高生の交通マナーは、非常に問題があるように見えます。しかし、中高生からは「ドライバーや小学生、大人の歩行者マナーに問題がある」と多くが考えています。みんなで使う道路や歩道は、みんながルールを守ってこそ安全が確保されます。警察による交通指導や、常日頃から譲り合う心の教育が、重要であります。歩行者が悪い、ドライバーが悪い、と言っている中高生のみなさんも、間もなくドライバーとなる事を自覚すると共に、道路や、歩道が狭いという現実には、利用者が、互いに譲り合い、協力し合うことが、もっとも大切です。

市民と、市や議会が協働し、問題点を探り、アイデアを出し合うことや、専門家の指導を仰ぎながら、より安全度を高めなくてはなりません。それには、市民一人一人が、「自分のまち」であることを自覚し、誇れるまちづくりへの参加が、不可欠です。東西南北に、ほぼ4kmの地形であり、山や谷もなく、歩いて、又、自転車で移動する事も十分可能なまちであります。地球規模の環境問題が取りただされる昨今、まちづくりを足元から見直す事が「交通の要衝～知立市」のまちづくりの原点と考えます。

## 調査事項—B 県道安城—知立線 名鉄高架下の危険な歩道

### 添付資料—1 (現場の写真と状況説明)

現 状・・・歩道幅70cmと極めて狭く、片側のみ設置されている。

場 所・・・「新月堂」直ぐ北(名鉄本線高架下)

### 確認事項

- \* 歩道は北に向かい左側のみ設置されており、通勤、通学が重なる時間帯は大勢の歩行者と自転車が行き交うため、大変危険である。
- \* 歩行者が縁石の上(20cm)を歩かねばならないこともある。
- \* 通過する車の風圧にも注意が必要です。

### 提案と要望

- 1) 県道安城—知立線の道路拡幅工事が進められている。最優先に高架下歩道の整備(拡幅工事及び安全対策)を実施していただきたい。
- 2) 早川電気店のつる草が道路に伸び出し、隣接する市の所有地も枯れ草が放置してある。通行に支障があり、つる草を刈り取り、枯れ草の処理を行ってください。

## 調査事項—C 県道安城—知立線 極めて交通量の多い信号機のない交差点

### 添付資料—2~3 (現場の写真と状況説明)

現 状・・・山本学園・知立中学校・知立東高校の生徒や教員、市職員など大変多く市民が往来する信号機もなく交通指導員も配置されていない。

場 所・・・(株)三河屋仏壇店横の信号機のない交差点。

### 確認事項

- \* 通学、通勤時間が重なり歩行者も自転車も歩道からはみ出すほどである。



- \* 四方の道路から行き交う車（変則直進車、右左折する）が非常に多く 120 メートル北にある名鉄三河線の踏み切りの影響も加わり、朝の通勤通学時間帯は日常的に渋滞が発生している。
- \* ドライバーのイライラ感や自転車や歩行者が我先にと急ぐあまりに道路へ飛び出し接触事故など発生している。
- \* 施設（市役所・知立中学校・山本学園・東高校など）を探す来訪者も多く交差点付近でキョロキョロするドライバーも多い。
- \* 歩道に設置された 6 本の車止めと明治用水の施設が車椅子の通行を妨げている。

#### 提案と要望

- 1) 混雑する通学通勤時間（午前 7 時 15 分から 8 時 15 分まで）には、交通指導員を配置する。
- 2) J A F 交通安全委員会や、警察などプロの指導を仰ぎ信号機を設置する。
- 3) 6 本の車止めや明治用水の施設（歩道上）の必要性を調査し、排除、若しくは改善する。

#### 調査事項—D 国道 1 号線山町北交差点南 見通しの悪い狭い通学路

##### 添付資料—4（現場の写真と状況説明）

現 状・・・登校時間（大通りから狭い通学路へ向かう）は、通勤の車が多い。小学校の通学班と一緒に歩行者や、自転車が歩道から溢れてしまう。下校時は、狭い通学道路から大通りに出る交差点角に大きな車が駐車し電柱もあり、片方には石堀と生垣があり見通しが非常に悪い。

場 所・・・国道 1 号線山町北交差点のバイクショップ「レッドバロン」の駐車場と「ジーオーマンション」北側に隣接する駐車場との間の狭い（通学路）市道と大通りの交差点。

#### 確認事項

- \* 角地（駐車場）に、いつも大きな車が駐車している。
- \* 電柱があり、左右から行き交う人や自転車や車が見えない。
- \* 自転車は「一時停止」を殆どしない。

#### 提案と要望

- 1) ミラーを設置し、安全を確保する。
- 2) 「自転車一時停止」の標識を設置する。
- 3) 見通しを悪くしている「電柱」の移設を検討する。

#### 調査事項—E 知立東高校と知立電子（株）西側交差点の横断歩道

##### 添付資料—5（現状の写真と状況説明）

現 状・・・知立東高校自転車通学生の登校時間に「アピタ」へ商品を納入するトラックや知立電子工業（株）のトラックの出入りが大変多い。

場 所・・・知立電子（株）と知立東高校西側の信号機のない交差点。

#### 確認事項

- \* 知立東高校の生徒数は 949 名、その内 927 名が自転車通学である。校門は一ヶ所であり、登校時間は大混雑する。
- \* 知立電子工業（株）のコンクリート塀が非常に高く、東の方から来る車や歩行者や自転車が見え難い。

#### 提案と要望

- \* 横断歩道を渡らない生徒が多く、大変危険である。道路の北側にある横断歩道を南側に移動してほしいと意見がある。利用者（アピタや知立電子工業（株）の方々や、地域住民）から幅広い意見を聞き、又、専門家（警察や J A F 交通安全委員会）にも相談し、指導を仰ぎながら、移動するなり、信号機の設置も含め検討されたい。

#### 参 考

- \* 平成 19 年度市内で発生した事故件数と内容は下記の通りです。  
物損件数：2051 件  
人身事故： 452 件（死亡事故件数：3 件 重傷件数：11 件  
軽傷事故件数：438 件）

知立市まちづくり委員会 環境部会

部会長	宇佐美洋子
委員	稲垣達雄
	稲垣宣勝
	小澤 正
	兼子しづ江
	斉藤元樹
	島尾友香
	関 眞澄

## 添 付 資 料 (写真)

添付資料—1

- \* 県道(安城—知立線) 名鉄本線高架下の歩道

添付資料—2～3

- \* 県道 (安城—知立線) 極めて通行量の多い交差点

添付資料—4

- \* ミラーの設置が必要と思われる交差点

添付資料—5

- \* 横断歩道の移動若しくは、信号機の設置が必要と思われる交差点



2008年02-05

名鉄本線高架下の狭い道路にクルマの歩行列



横断歩道も自転車も自転車と歩行者を分離したいですね



山本学園の先生方による交通指導  
(安心ですね、しかし特別な催事日のみです)

本日は受検日でした。2009



明治用水上の歩道に設置されたセンターポール  
(反斜テープが貼られました)  
ポールに衝突する事故も多く発生を危惧したい



2008年度(平成20年度)まちづくり委員会  
テーマを現場にて検証する



庁舎方面からのクルマも大変多い

# 危険な高架下

名鉄本線ガード下の狭すぎる歩道

側溝幅<45cm>歩けません



歩道がありません



幅<90cm>ガードレール無し



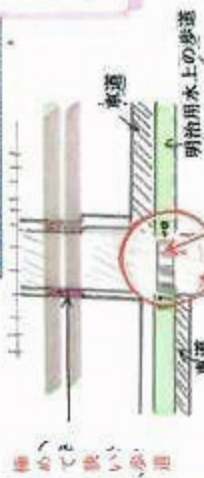
\* つる草も道路へ



\* 枯れ草も刈りましょう



## 東高生 948 名の声



この方向から来るクルマは見えますか？  
 番号機若しくは交通指導員を配置してください

## これからのまちづくり



なるほど、凄い通行（者・車）ですね



歩行者が既歩道を占拠、自転車は車道を走ります



明治用水に因縁する施設？（邪魔ですね）



歩道に設置された6本ものタルマ止め

## 平成 20 年度知立市まちづくり委員会 環境部会

テーマ：歩行者と自転車の安全確保

平成 20 年 12 月に愛知県立知立東高校（948 名）と知立市立東北中学校（257 名）から寄せられたアンケート結果を基にまちづくり委員会では今回のアンケートデータによる安全度ワースト 1 に指摘された弘栄 1 丁目・新地町吉良道・内幸町加藤が交わる三河屋仏壇店西の交差点の様子を現地確認しました。

と き：平成 21 年 2 月 5 日（木）午前 7 時 30 分より 8 時 30 分まで  
 参加者：小澤 正、兼子しづ江、関 真澄、稲垣宣勝、稲垣英雄（5 名）  
 天 候：快晴

その他

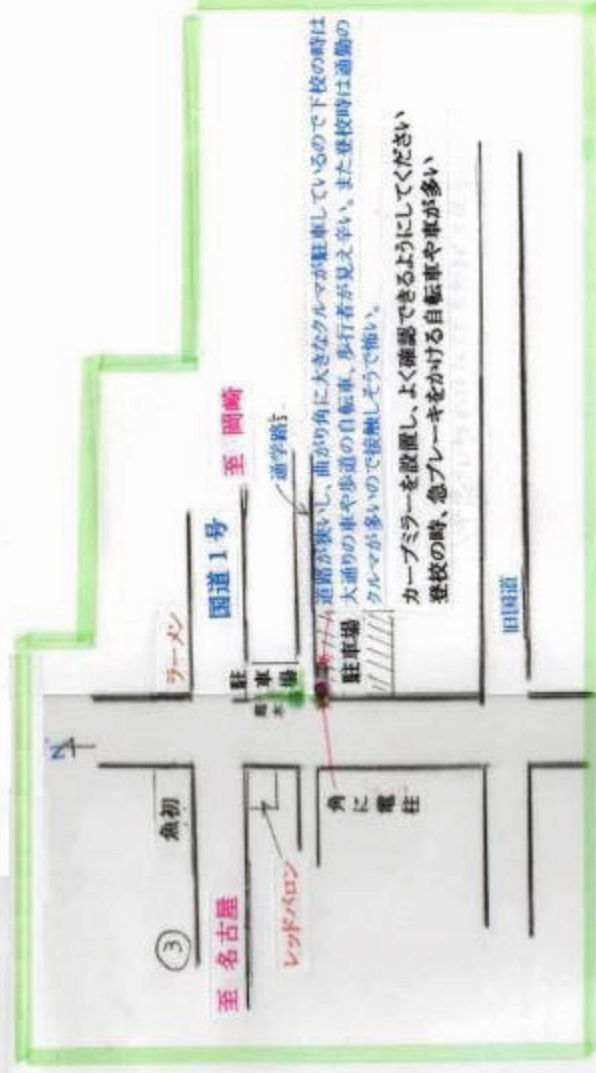
- 1、トヨタ自動車は休日であった。
- 2、山本学園の入試日であり、先生 3 名が交通指導に当たっていた。

\*名鉄本線高架下の歩道が極めて狭いため毎日怖い思いをしていると市民の声が届いた為合わせて検証した。

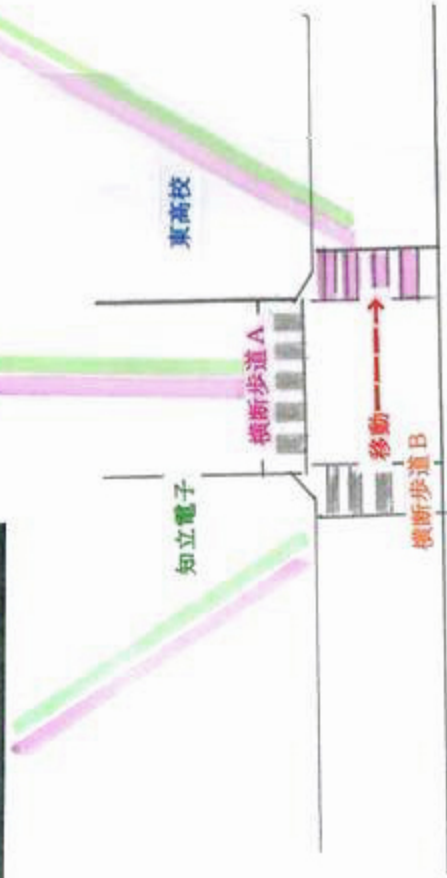


## カーブミラーを設置して 安全度を高めてください

章北中学校自転車通学の257名からの要請







# 横断歩道の付替えによる安全度の向上

県立知立東高校自転車通学の生徒 948 名の要請

平成21年3月25日

## 『環境部会』

サンパチェンス研究分科会

## サンパチェンス研究分科会

サンパチェンス研究分科会では、世界的に問題となっている地球温暖化や大気汚染を軽減する一つの方策として、従来の園芸植物と比べて『サンパチェンス』は

NO<sub>2</sub>(二酸化窒素)で5～8倍

HCHO(ホルムアルデヒド)は3～4倍

**CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)では4～6倍**もの高い吸収能力があり、又、サンパチェンスの表面温度も地面の温度よりも10℃以上も低く「打ち水」効果による温度降下能力もある。

サンパチェンス1株がCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を固定できる量は年間約(0.76kg)である。

来年度多くの市民と楽しみをもって環境改善に取り組める企画をするために、今年5月からCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減効果の高い植物としてサンパチェンスの試植を、多くの市民が目にする知立市駅前広場と、市庁舎玄関にしました。又、各委員が自宅でも自主植栽を試みました。

結果サンパチェンスは夏の暑い日ざしと高温に耐え可愛い花を11月まで咲き続けました。

生育が旺盛で大きく育ち、人々の注目を浴びました。来年度は環境意識を高める啓発の一環として、希望者にサンパチェンスの苗を配布する計画をしています。

### 『サンパチェンス』の特徴

#### 1 生育が画期的に旺盛

1株で鉢植えの場合、約60cm、露地植えでは約1mもの大株になります。生育速度も従来のインパチェンスよりも早生性を示し、栽培も容易です。そのため、寄せ植えなどよりも大鉢・大花壇などで特性を発揮します。

#### 2 夏の強い日差しと高温に耐える耐暑性

従来のインパチェンスの弱点を克服し、品種名の由来でもある“サン(Sun)太陽+ペイシェンス(Patience)忍耐”という特性により、暑さや強い日差しに耐え、夏でも株が大きくなり沢山の花を次々に咲かせます。

#### 3 根張りが強く、風雨にも倒れにくく、回復が早い優れた耐候性

生命力が強く根張りが非常によいため、強い風で倒れても、すぐに回復するとともに、花の弁質が厚くよいため、風雨にあたっても花が長持ちします。

#### 4 長い期間楽しめる優れた開花持続性と開花性能

夏の高温期から秋の低温短日期まで長い期間にわたりトロピカルな美しい花を楽しめます。また、花が株の表に出て覆うように咲く“オーバーフラワリング”の性質があります。

#### 5 公共緑化への植え込み材料としての高い可能性

春植えの代表花壇材料としてのマリーゴールドやサルビアは1平方メートル当たり25株を施行しますが、サンパチェンスは1平方メートルあたり5株程度を植えるだけで、施工後1ヵ月半ほどで見ごたえある草姿に育ちます。前述のとおり生育が旺盛で、早生なため栽培コストを大幅に削減できます。

#### 『サンパチェンス試植経過』

平成20年06月04日	サンパチェンス駅前広場に8株植栽
20年07月22日	市庁舎玄関前サンパチェンス2鉢設置 (来庁者にCO2削減PRの為)
20年08月12日	市庁舎玄関前よりサンパチェンス引き上げ
20年11月04日	知立市駅前広場のサンパチェンス引き上げ (6/4~11/4日の5ヵ月間当番制で毎日各委員が水遣りをして大切に育てました。) *サンパチェンスは(夏期)1株に対し4ℓ/一日の水を必要とします。

#### 『来年度のサンパチェンス植栽計画』

サンパチェンスの苗100~300株を企業や市民の皆さんの家庭で植栽していただき、楽しみながらCO2(二酸化炭素)の削減に協力して、年々この事業の環を広げ環境の改善に積極的に進め、美しい星(地球)を子供や孫達に引き渡すことが出来る第一歩にしたい。

## 『提言項目』

平成20年度 知立市まちづくり委員会サンパチェンス研究分科会は巻頭にも掲げましたCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減のために平成20年9月10日付知立市企画部市民協働課長宛に知立市まちづくり委員会より予算の確保を申請してまいりますので宜しくお願いします。

## 記

まちづくり委員活動用ベスト	20(着)×3000(単価)=60,000円
サンパチェンス(CO <sub>2</sub> 吸収能力大)	300(株)×500(単価)=150,000円
植木鉢	10(個)×3000(単価)=30,000円
培養土、肥料	30(袋)×300(単価)=9,000円
温暖化についての勉強会講師依頼(謝礼)	20,000円
先進都市との交流. 講演会参加費(交通費)	50,000円
	<u>319000円</u>

上記の通り提言致します。

## 『後記』

サンパチェンスに依るCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減の取組は低コストで、市民には植栽と生育を楽しみながら環境問題に協力を得て次のステップに繋げたい。

校庭の芝生化 市内1校でも良いから校庭に芝生を植える事により尚一層、環境改善に市民の目が注がれ、環境に対して啓発運動の一環となり、これを実行するには市と学校だけではなく地域住民との協力が是非とも必要である。

安全で安心の暮らしよい(街)にするには地域住民の心の改革が必要ではないだろうか。

知立市まちづくり委員会 環境部会

部会長	宇佐美	洋子
委員	稲垣	達雄
	稲垣	宣勝
	小澤	正
	兼子	しづ江
	斉藤	元樹
	島尾	友香
	関	眞澄

## 添 付 資 料



平成20年6月4日植栽



平成20年11月13日現在

平成21年3月25日

## 『環境部会』

知立市コミュニティバスについて



## 知立市コミュニティバスについて

知立市まちづくり委員会環境部会は、地球温暖化に高い関心を持ち、温室効果ガス、中でも二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の削減を知立市民の手で出来ることから始めるために市民の市内の移動手段として自家用車から自転車或いは徒歩、または公共交通機関を利用する事が市内の交通渋滞緩和と、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を削減する一歩ではないかと考えました。

知立市がミニバス4台を採用した目的と自家用車からミニバス利用に変える事が可能で有るか状況確認のため「まちづくり委員会」環境部委員が4コースを乗車しましたが多くの問題点がありました。

\* 知立市がミニバスの採用目的は以下の項目です。

- (1) 公共施設等の利便性向上
- (2) 高齢者や子供等の交通弱者の社会参加促進
- (3) 交通空白地域の解消
- (4) 環境負荷の軽減

\* 乗車結果による問題点

- (1) [路線設定の基本事項]にある主要公共施設及び病院施設を網羅するコースとすると成っているが、現コースは必ずしも路線設定の基本事項に沿っていないと思われます。知立市は地理的条件もあるが刈谷市公共施設連絡バスのコースは主要公共施設及び病院施設を全コースを網羅しているので参考にして再検討してはどうか。主要公共施設及び病院施設とは知立市では下記施設  
市役所  
福祉の里八ッ田  
文化会館  
図書館  
病院施設  
福祉体育館
- (2) 高齢者や子供、障害者にとって、路線によりカーブが多く、又、登り下りの坂道ではシートベルトの装備も無いミニバスもあり危険である。
- (3) 各コースとも乗客数が少なく空気を運んでいる様な状態である乗者率の向上に再検討を要する。

- (4) 各コース1周するのに約1時間かかるミニバスでは利用されない。
- (5) 循環バス路線を交互に右まわり左まわりにする。
- (6) 朝、夕の通勤、通学者の利用促進を図るため主要路線の直行便を増便する。
- (7) 市民の何割の人が利用しているのか調査し費用対効果の確認する必要がある。

### 知立市のミニバスの履歴及び仕様

	グリーンコース	ブルーコース	オレンジコース	パープルコース
購入年月日	H12年6月23日	H12年6月23日	H20年3月21日	H20年3月21日
購入先	寄贈(富士機械)	寄贈(富士機械)	寄贈(富士機械)	本田モータース
自動車メーカー	トヨタ	トヨタ	日野	日野
車種	コースター	コースター	ポンチョ	ポンチョ
総排気量	4160cc	4160cc	4720cc	4720cc
定員(運転手含)	22人	22人	31人	31人
座席数(客席)	21(補助席6含む)	21(補助席6含む)	14(席)	14(席)
シートベルト	有り(補助席6無し)	有り(補助席6無し)	なし	なし
吊革	なし	なし	有り(7箇所)	有り(7箇所)
乗降口	1ヶ所	1ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
車椅子乗車(可)	有り(2台分)	有り(2台分)	有り(1台分)	有り(1台分)
所要時間(1周)	約57分	約61分	約49分	約53分
1日便数	10便	10便	11便	11便
1日走行距離	139km	169km	147km	175km
km/ℓ(軽油)	3,7km	3,7km	3,4km	3,4km
購入費(消費税込み)	寄贈	寄贈	18,637千円	18,637千円
現物か金銭寄付	現物寄贈	現物寄贈	金銭寄付	市で購入
乗者数/日	92人	76人	133人	161人
CO <sub>2</sub> (排出量)	99,3kg	120,7kg	114,2kg	135,9kg
乗車率(定員数)	43,8%	36,2%	40,3%	48,8%

\* 乗車率 = 1便乗者数 / 定員数

\* シートベルトはH20年7月1日より義務付けられている。

## 1日(4台)運行

## 1年間(4台)運行

乗者数	約462人	約 165,858人
乗車率	約43%	約 43%
走行距離	約630km	約 226,170km
軽油消費量	約178ℓ	約 63,902ℓ
CO <sub>2</sub> 排出量	約 470kg	約 168,730kg
運行経費予算		約69,055,000円
1人当り運行経費		約 416円

- \* 運行経費予算以外に、ミニバス4台(従来型)新規に購入すると仮定しますと約 ¥74,548,000円の予算が必要です。 22年度2台更新予定。

近隣市との比較

	知立市	刈谷市	安城市
人口 (約) 人	70,000人	142,000人	170,000人
面積 km <sup>2</sup>	16,34	50,45	86,01
公 称	ミニバス	公共施設連絡バス	あんくるバス
運行台数	4台	4台	7台
乗者数/日	462人	846人	791人
乗車率(平均)%	43,2 %	90,0 %	58,6 %
1日便数	42便	20便	40便
運行コース	循環コース	往復コース	往復循環コース
利用者有料、無料	100円で乗り換え自由	無料	コース毎に100円
運行経費(1台)当たり	17,263,750円	19,051,833円	12,912,025円
バス購入費(1台)当たり	18,637,000円	0 運営業者負担	0 運営業者負担
バス利用者/市民	?	24,8 %	30 %
委員会	知立市バス問題検討委員会	刈谷市公共施設バス利用推進協議会	あんくる等バス運行検討委員会

- \* 知立市の運行経費(1台)当たり20年度は2,000,000円収入あるとの前提
- \* 安城市あんくるバス運営業者の入札は(5年契約)3社により行うが、7路線をコース毎に入札をする。
- \* 知立市まちづくり委員会(環境部会)はコミュニティバスの研究のために刈谷市、安城市を訪問して貴重なお話を聞き、又、資料収集にも御協力戴きました。

## 提 言

- 1 知立市ミニバスの乗車率は43,2%と低く、市民にミニバス利用の協力を願ひ費用対効果の向上を図る。

### 『課題』

#### (1) 利用者を増やす

- ア 朝,夕の時間帯に主要路線の直行便を増便し、通勤、通学者の利用を促進する。(例・知立団地→牛田駅→知立駅)
- イ 各路線の見直しをして所要時間の短縮をはかる。
- ウ 循環コースばかりでなく乗者状況を検討しながら、往復コースをつくり時間短縮する。
- エ 循環コースも交互に左まわり右まわりにする。
- オ JR 東刈谷駅で列車連絡のバス時刻表見直し(停車時間短い)
- カ 乗降者の少ないバス停の見直し、バス停間の近い所の見直し。
- キ 高齢者世帯の多い地域のバス停増設の検討。
- ク 費用対効果を無視できるならば、バス料金を無料にする。
- ケ 「路線設定の基本事項」を再度見直し実行する。
- コ 他市のバス路線との乗り継ぎができる停留所の増設。
- サ 利用者の安全確保のためミニバスの装備の完備(例・シートベルト設置)
- シ 乗務員の接客マナーの研修(車椅子利用者等の乗降補助)

#### (2) ミニバスの今後の課題

- ア 広域利用できる体制づくり。刈谷市、安城市、豊田市との広域バス連絡協議会の設立。
- イ ミニバス利用者の率直な意見を聞き改善すべきところは改善し利用者が便利で快適な交通手段として利用されるよう務める。
- ウ ミニバス更新の際は環境を考慮し、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)削減のためハイブリットバスを採用する。
- エ ミニバスは従来寄贈車3台と市で1台購入し運行業者に貸与していたが22年度更新予定の2台は運行業者負担で検討する。

以上 提言しますのでご採択下さいますようお願いいたします。

知立市まちづくり委員会 環境部会

部会長	宇佐美	洋子
委員	稲垣	達雄
	稲垣	宣勝
	小澤	正
	兼子	しづ江
	斉藤	元樹
	島尾	友香
	関	眞澄

# 知立市まちづくり委員会報告書(知立魅力発見部会)

平成 21 年 3 月



## 目次

- 1 部会の取り組み
- 2 活動状況写真
- 3 取り組みや会議で出された意見
- 4 活動記録

# 1 部会の取り組み

私たち知立魅力発見部会(よいとこ探し隊)は知立市のよいところを探し、発展させようと活動に取り組みました。

## 1) 知立の歴史ある史跡の調査・研究

八橋地区の歴史文化施設について知立市観光ガイドボランティアさんから学ぶ。

## 2) 異文化交流//わくわくウォーキングへの参加

知立にも大勢の外国人が暮らしております。これは知立の魅力とも言えるということで、市内のブラジル人が経営される飲食店に数度、交流のきっかけづくりに行ってきました。

知立散歩みち協議会の主催する「わくわくウォーキング」についても開催案内のポスター（ポルトガル語に訳した）をお店に貼らせていただきました。

## 3) まちの活性化（賑わいづくり）について調査・研究

知立といえば弘法さんです。最近命日でも、昔の賑わいがないのではないかと、ということで商店街の活性化について話し合いました。

賑わいづくりの先進市（春日井市勝川町・毎月第3土曜日に駅前的大通りで弘法市開催）を視察しました。

知立でもなにかできるのではないかと話し合い、遍照院・露天商組合・弘法発展会・商工会青年部有志との会合をもち、平成21年の6月13日（土）弘法命日に向けてイベント（フリーマーケットなど）の開催に向け協議を進めています。

まだ途中経過中で今後継続となりますが、知立の魅力の発見と、地域のにぎわいづくりを目指していきたいと思えます。



## 2 活動状況写真

- 7月20日の知立市観光ガイドボランティア（以下 ガイドボランティアさん）による案内で八橋の史跡を散策

問題として出たのは外国語の案内板がないこと。

ガイドボランティアさんの活躍の場が少ない。また名鉄では、日常的に景勝地をハイキングしているのでもっとタイアップを考えてはと思います。

無量寿寺の境内でガイドさんの説明



鎌倉街道の根上りの松






無量寿寺の境内での説明風景



杜若姫の供養塔・日本語の説明はあるが、外国語の説明がない



- 南陽区のブラジル人の経営する飲食店に貼らせていただいたポルトガル語のポスター。

<p><b>[ Passeio pelo caminho histórico e natural de Chiryu ]</b></p> <p><b>2º. Caminhada Waku Waku Walking ~Do caminho das pousadas ao caminho do rio Airuma~</b></p> <p><b>11 de outubro (sáb) Horário de encontro: 9h15m (Partida às 9h30)</b></p> <p>Local de encontro: Na praça em frente a estação de Chiryu.        (※ Caso esteja apenas chovendo será realizado. A realização será determinada no dia às 8h30m. Todavia, caso tiver dúvidas por causa de tempo, favor comunicar com o Setor de planejamento. Em caso de chuva não será prorrogado.)</p> <p>Rota ( distância : Mais ou menos 3.1 Km )        Da praça em frente da Estação de Chiryu (partida) → Caminho das antigas pousadas ( ① Ruínas das antigas pousadas oficiais → ② Ruínas do castelo de Chiryu → ③ Templo Shintoista de Chiryu ) → Caminho do rio Airumagawa ( ④ Templo Komatsu → Margem do rio Airumagawa ( chegada )</p> <p>※ Ao chegar no ponto de chegada, todos estarão dispensados.        ※ As pessoas que levarem lanche poderão comer junto nas margens do Rio Airumagawa.        ※ Horário de partida do ônibus circular ( mini bus ) da rota 1 verde do posto Marutubo Koen ( 11:50, 13:43, 14:55, 16:11 )</p> <p>Ata: Srs. participantes        Participe com roupas leves e sapatos confortáveis.        Caso não esteja se sentindo bem no dia, evite participar.        Em caso de ferimentos ocorridos no caminho poderá ser tratado no momento, porém não nos responsabilizamos pelo mesmo após o término da caminhada.</p> 	<p>No Templo Shintoista de Chiryu, haverá explicação sobre a história feita pelo voluntário turístico.</p> <p>Veja o mapa aovindo a explicação.</p>   <p>Para o intercâmbio de culturas diferentes, pensamos em fazer a caminhada junto com os estrangeiros que residem na cidade de Chiryu. Vamos caminhar pelo caminho das antigas pousadas da cidade e passar pelo Templo de Chiryu que é muito antigo, ouvindo as explicações históricas feitas por um voluntário turístico.        Pedimos a participação do maior número de pessoas possível !!        Leve os seus amigos !! Vamos participar !!</p> <p>Contato: Cidade de Chiryu Hiromi Kaze Yasuo        Tel: 0566-84-4581</p>
--	--

- 10月11日のわくわくウォーキング  
 朝方天候が悪いにも関わらず集合した多くの市民（外国の方も4名参加）  
 異文化交流は、まだまだこれからの課題です。

知立駅前での集合



ウォーキング風景



知立古城跡での観光ガイドボランティアさんの説明風景  
(ガイドボランティアさんの活躍は素晴らしいものでした。)



○ まちの活性化について

賑わいの探究～平成 21 年 1 月 17 日 春日井市勝川弘法市の様子



勝川弘法市の学生の店



勝川弘法市の外国人の店



若い人の勢いが感じられた。



弘法発展会 商工会青年部(有志)との話し合いを始める

1月24日(弘法発展会と協議)

1月28日(商工会青年部有志と協議)



### 3 取り組みや会議で出された意見

○知立市観光ガイドボランティアさんの案内で八橋の見聞をして

- ★外国語の案内看板を設置
- ★観光ガイドボランティアさんの宣伝と活用
- ★昨年名鉄が企画して行われた「のんびりトコトコ東海道めぐり」でも2ヶ月間にわたってハイキングの人が目立ったように観光事業者との連携

○弘法さんを活かした賑わいづくりと現状

(横井副住職との会合)

- ★毎月の命日の参拝客は、減っているが平日の参拝・ご祈祷は増えている。
- ★露天商の高齢化と世代交代で新組合長が賑わいを取り戻すことに積極的である。
- ★すぐに効果が出ないので各店舗の協力が得にくい。
- ★今現在も以前の3・8市の流れの露天商が、境内で8の市を行っているが、出店数が少ない。
- ★知立南小学校の児童が生産したお米を販売、長い列ができ大好評で、完売した。
- ★ケヤキ作業所・カトリアワークスも出店している。
- ★境内も、お年寄りやベビーカーの方にも歩きやすいように砂利道を改良した。
- ★コミュニティーバスの活用をお願いしたい。
- ★知立駅から遍照院への道中でのベンチ・トイレの設置を考えると参拝・買物の方に便利で良いと思う。

○露天商組合の浅井相談役との会合

浅井相談役の話

- ★知立弘法に関係する露天商は、昔は3団体あった。現在は、2団体で組織されている。
- ★愛知県では、以前 露天商が800店あったが、現在は450店に減っている。
- ★開催するに当たっては、道路使用料として県に2500円(印紙代)・警察・保険代など通常の場所代を集めている。
- ★浅井氏は、発展的な考えを持ち、賑わいを取りもどすこと(企画・立案)に、全面的な協力を得ることができました。

(所感)

市、商工会・発展会・各種団体・ボランティアなど協力して取り組むこと重要である。



○ 勝川弘法市を視察して

- ★駅前から約 200 メートル位の商店街を利用して、商店及び露店が各自の商品や食品を販売している。
- ★露店は 60 店位出ており、ますます賑わっている。
- ★商店街の中央に 100 坪位の空き地があり、イベント会場になっている。  
基本的には毎回、何らかの大道芸をやっている。
- ★露店は道路の真ん中を利用する様になっており、カラフルなテントは、規格のもので統一している。
- ★露店の出店料は、月 2 千円で年間 2 万 4 千円を支払う。
- ★弘法さんも含めたスタンプラリーのお楽しみ会をやっており、結構楽しみ乍ら散策している感じだった。

(所感)

- 1、月 1 回の開催で定着している感じ。勝川は名古屋のベッタタウンなのか、駅前にマンションがたくさんあり若い人が多い。そのため結構活気のある購買風景が目に入った。
- 2、弘法さん自体は知立の弘法さんと比較すれば規模が小さいが、200 メートルのこじんまりとした商店街の奥の路地に位置するため、かえて親しみがある。
- 3、中部大学のサークルが出店していたが、儲けは少しと言っていた。しかし、若い人たちが張り切ってやっていると、集客のヒントにはなっているのかもしれない。
- 4、どんな小規模なイベントでも、イベントをやらないと人は集められないと思った。

○ 弘法通り発展会との会合（出席者） 発展会長 梨本氏・副会長 神谷氏

- ★弘法通り発展会の会員数は、55 名である。  
今現在、弘法さんの命日での取り組みとしては、特別考えていない。
- ★以前より人通りが減った（現在は、PM1:00 くらいまでが賑わいあり）  
滞在時間が短いので、それを考えていくことが重要である。  
お店にトイレの提供をお願いし何らかの補助をしてはという意見があった。

○ 知立商工会青年部有志との会合（出席者） 青年部・高須氏・杉浦氏

- ★2年くらい前に全国ブランドを目指し、「こうぼっちゃま」のキャラクターを製作  
「こうぼっちゃま」誕生祭・「こうぼっちゃま」特産品コーナーを実施した。  
なかなか効果として上がっていないのが現状である。
- ★商工会青年部としては、今現在は年間行事をこなしていくことで、いっぱいである。  
有志として参加します。

## 4 活動記録

- 平成 20 年 4 月 9 日 第 1 回知立市まちづくり委員会開催  
委員長、副委員長決定  
今後の日程、テーマについて話し合う
- 平成 20 年 4 月 23 日 第 2 回知立市まちづくり委員会開催  
部会テーマを「環境部会」ともうひとつのテーマにすることに決定
- 平成 20 年 5 月 28 日 部会開催  
部会名を「知立魅力発見部会」サブタイトル「よいとこさがし隊」に決定  
部会長を久世氏に決定  
まちおこしとか知立の魅力さがし、歴史の調査をしようと話された。
- 平成 20 年 6 月 2 日 部会開催  
各自知立の本等調べてくること決定  
名所旧跡等の調査をすることを決定
- 平成 20 年 6 月 18 日部会開催  
各種知立のマップ検討 外国の人も誘って歴史散策を計画することを決定
- 平成 20 年 7 月 9 日部会開催  
7 月 20 日 八橋の史跡を観光ボランティアさんをお願いし、皆で散策することを決定  
毎年おこなっているわくわくウォーキング への参加も模索
- 平成 20 年 7 月 20 日八橋史跡散策
- 平成 20 年 7 月 23 日部会開催  
外国人との共生も考え、外国人の方の参加模索するため、7 月 29 日南陽のブラジル料理の店(サンパウロ)に皆でいくことを決定
- 平成 20 年 8 月 6 日部会開催  
散歩道協議会のわくわくウォーキングに参加すること決定  
サンパウロに張るポルトガル語の“わくわくウォーキング” のポスターを作製することを決定  
8 月 24 日 南陽のサンパウロに皆で行くことを決定
- 平成 20 年 8 月 6 日部会開催  
10 月 11 日のわくわくウォーキングに、部会員の参加確認  
外国の人の参加を目指して部会で参加決定  
ポルトガル語のわくわくウォーキングのポスターを作製し9月13日サンパウロに貼りに行くことを決定
- 平成 20 年 9 月 4 日部会開催

ハッ田小学校と東小学校、昭和児童館にポルトガル語のポスター貼りにいくこと決定  
(9月17日)

わくわくウォーキングの、あとのテーマを各自検討すること決定

- 平成20年9月24日部会開催  
わくわくウォーキングへの各種団体への参加再確認
- 平成20年10月8日部会開催  
次のテーマの話し合い
- 平成20年10月22日部会開催  
テーマについて「商店街の活性化」「名所旧跡の活用」「現在行われているまつり等の  
発展」等話し合われた。
- 平成20年11月12日部会開催  
フリーマーケットについて話し合い、弘法の市について調査することになった。  
11月24日遍照院へ聞き取り調査に行くことに決定
- 平成20年12月1日部会開催  
弘法の市へのフリーマーケットについて議論
- 平成21年1月14日部会開催  
弘法の市へのフリーマーケットについて議論  
1月16日露天商組合との話し合いと、1月17日勝川の弘法市視察を決定
- 平成21年1月16日露天商組合との話し合い
- 平成21年1月17日 勝川弘法市視察
- 平成21年1月24日弘法発展会との打ち合わせ
- 平成20年1月28日部会開催
- 商工会青年部有志との打ち合わせ
- 平成20年2月12日部会開催
- 提言書を活動報告書とすることに決定
- 報告書まとめを2月21日に実施することを決定